

アルコール体質を調べてみませんか？

アルコールを分解する2つの酵素の遺伝子タイプを調べる検査です。

アルコールの体質なんてお酒を飲めばわかる・・・
それが違う人もいますのです！

実は、お酒に弱いのに顔に出にくいタイプも👉

このタイプの人、「自分は飲んでも大丈夫！」と思って大量飲酒を続けると・・・
食道がんの危険性が！

アルコール体質とは

アルコールを分解する働きには個人差があり、その強弱は遺伝子の一部の違いにより決められます。多くの飲酒による健康被害を予防するためにも、自分の体質を知ることから始めましょう！

タイプ

体質の特徴

- A 飲みすぎると翌日にお酒が残りやすく、**アルコール依存症**に最もなりやすいタイプ
- B 不快な反応が出にくく、**お酒好き**になりやすいタイプ
- C お酒に弱いのに顔に出にくく、飲酒で**食道がん**に最もなりやすいタイプ
- D お酒に弱くすぐに顔が赤くなり、飲酒で**食道がん**になりやすいタイプ
- E お酒が全く飲めないタイプ



国立病院機構 久里浜医療センター 横山 隆 臨床研究部長 による分類

橋本 眞：ADH1B、ALDH2で視覚障害への影響。Prog Med 33: 915-919, 2013.

アルコールが分解されてできる**アセトアルデヒド**には強い**発がん性**があり、**咽頭がん**や**食道がん**の原因になることが**世界保健機関 (WHO)**によって認定されています。**最もリスクが高いCタイプはアルコールパッチテストでは判りません。**

結果は生涯変わりませんので1度の検査でOKです！

どのような検査をおこなうのか？



自分の体質を知り、お酒とうまく付き合っていきましょう！

医療法人社団 新町クリニック
東京都青梅市新町3-53-5

予約専用ダイヤル：0428-31-5312

Checkタイプ